

# Yealink T21P 端末操作マニュアル



SIP-T21P

# ■ 電話端末 各部名称と働き



No	名称	内容
1	LED状態インジケータ	着信、不在着信などをお知らせします
2	カーソルキー	<待受時> OKキー: 状態を表示 <その他> 上下左右キー: 選択 ×キー: キャンセル
3	スピーカーフォンキー	受話器を置いたまま、電話をかけることができます
4	ボリュームキー	<通常時> 着信音量を調整することができます <通話時> 受話音量を調整することができます
5	ラインキー (パーク)	パーク保留をすることができます
	ラインキー (800)	パーク保留中の通話を再開できます
6	ソフトキー	ディスプレイに表示されている機能を使用することができます

# ■電話のかけ方/取り方

## ◆電話をかける

発信したい番号をダイヤルし、受話器を上げる。  
(受話器を上げてからダイヤルも可)

## ◆電話を取る

鳴動中に受話器を上げる。

## ◆終話する

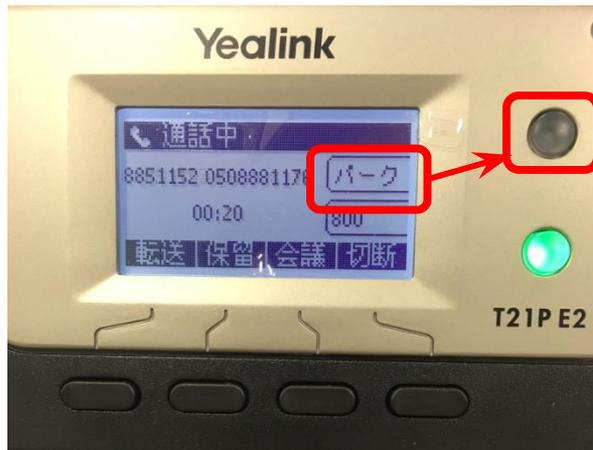
通話終了後に受話器を置く。

※受話器を上げる、置く動きはスピーカーフォンキーでも対応可能です。

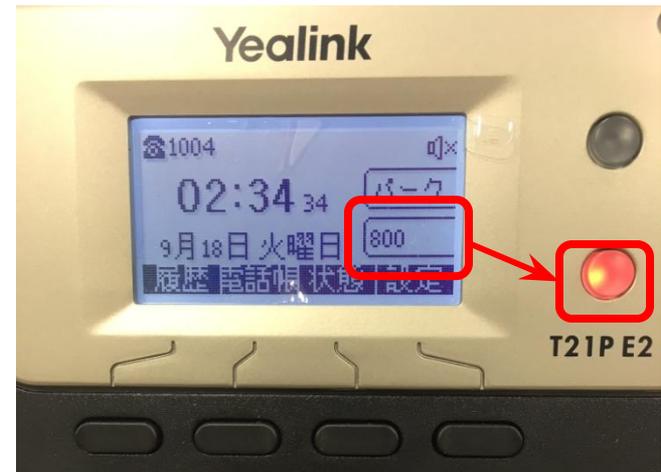
# ■パーク保留

## ◆通話をパーク保留する。

- ①通話中にラインキーの「パーク」を押下。  
※相手先には保留音が流れます。



- ②アナウンスされるパーク番号を確認。  
※通話は切れます。  
※当該パーク番号のラインキーが  
緑から赤に切り替わります。

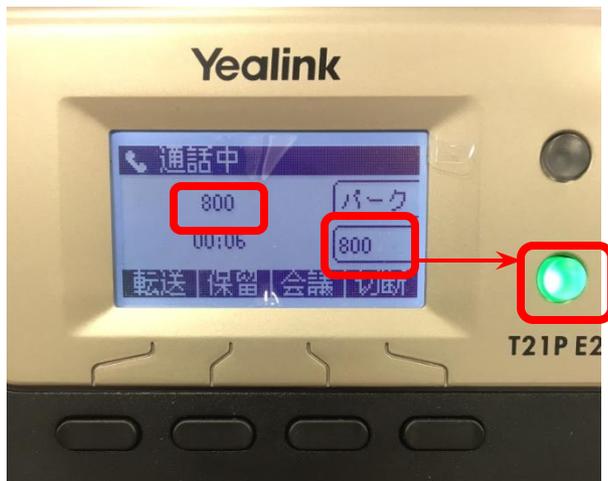


- ③転送先相手へパーク番号を伝達。

# ■パーク保留の受話

◆パーク保留中の通話を受話する。

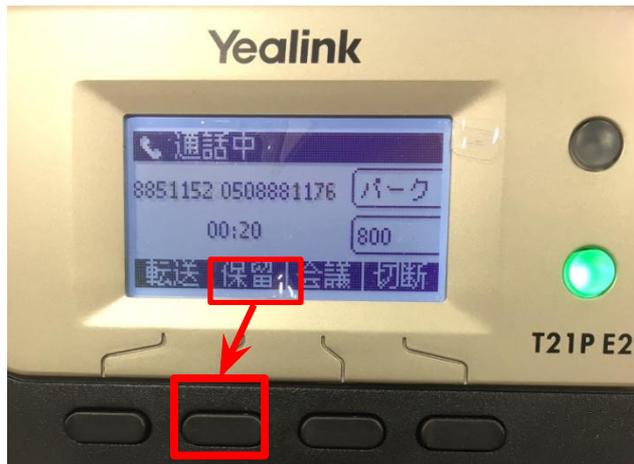
ラインキーの伝えられたパーク番号を押下し、受話器をあげる。→通話相手が800に変わります。  
(受話器を上げてから押下も可)



# ■ 自己保留

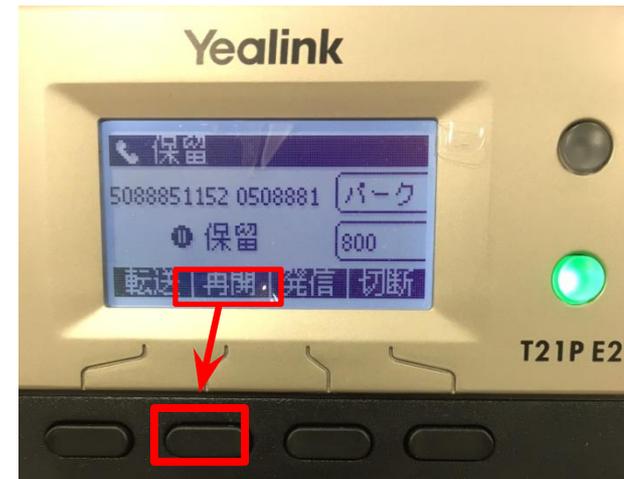
## ◆ 通話を保留する。

通話中にソフトキーの「保留」を押下。  
※相手先には保留音が流れます。



## ◆ 保留中の通話を再開する。

ソフトキーの「再開」を押下。



# ■代理応答(ピックアップ)

## ◆代理応答をする

他端末が鳴動中に「00」をダイヤルして、受話器を上げる。

※「00」ダイヤル後の受話器を上げる動きはスピーカーフォンキーでも対応可能です。

# ■ 取次転送

①通話中にダイヤルキーの「\*2」を押下。  
※相手先には保留音が流れます。

②転送先の番号をダイヤルし「#」を押す。

③転送先へ用件を伝え、  
自身の通話を切ると転送が完了します。

上記はPBXシステム内の動作のため、全通話録音が残ります。

※保留の際に使用したソフトキー内の「転送」については、  
端末間動作のため、転送後の通話録音は残りません。

# ■短縮ダイヤル

## ◆短縮ダイヤルを使用して発信をする

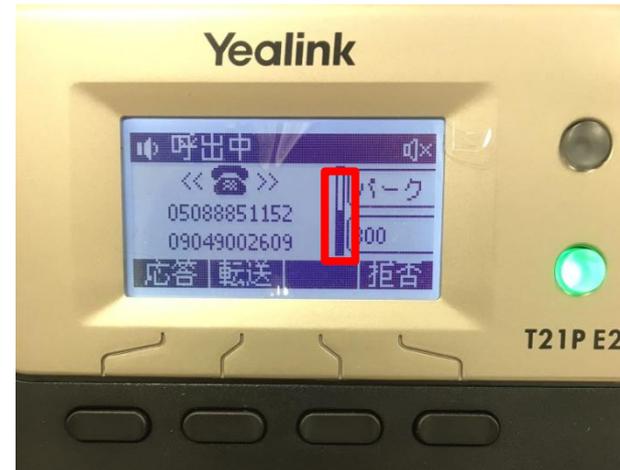
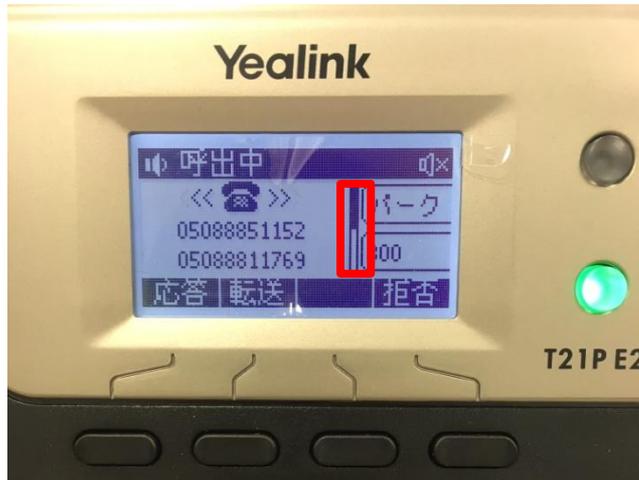
キーパッドで「88」に続けて短縮番号(3桁)をダイヤルし、  
受話器を上げる。  
(受話器を上げてからダイヤルも可)

※受話器を上げる動きはスピーカーフォンキーでも対応可能です。

※3桁の番号は管理者様用画面より、ご確認いただけます。

# ■ 複数着信が来た際の取り方

◆ 取りたい着信番号を選ぶ



複数着信時は上図のように バーが表示されるため、  
カーソルキーの上下で取りたい着信番号を選び、受話器を上げる。

※受話器を上げる動きはスピーカーフォンキーでも対応可能です。